

***** フォーラム *****

重い障害のある人が 自分らしく生きるために

「重症心身障害」と言われる人々の暮らしを考える



日時 2024年10月6日(日) PM1:00~PM4:30

会場 新横浜グレイスホテル/Zoomミーティング
(神奈川県横浜市港北区新横浜3-6-15 (新横浜駅徒歩1分))

定員 会場参加100名 / Zoom参加100名

障害者権利条約をご存知ですか？ この条約では障害のない人と同様、いかなる障害のある人も、この社会の中で自分らしく暮らす権利を有しているとともに、その権利の実現のために制度・政策は動いていかねばならないとしています。

しかし、重症心身障害を筆頭に、重い障害があり常時介助を要する人々—特に医療・医療的ケアを要する障害のある人にとって、この権利の実現にはまだ多くの課題があると言わざるを得ません。そしてその「課題」の解決困難さがあまりに大きいと思われるために、障害者権利条約がいう「平等の選択の機会」をもっていると想定できないこともあるでしょう。また、地域で暮らすという生活スタイルが実現しても、その継続には課題があることもたしかです。

私たちは、「重い障害のある人—重症心身障害と言われる人—が自分らしい暮らしを実現するためには何が必要か」を考えていきたいと思えます。地域で生活することの楽しさと可能性および課題、入所施設が必要とされる背景から浮かび上がる障害者福祉の課題を、ここに集ったみなさんと一緒に考えましょう。

お申込み・
お問い合わせ

URL <https://x.gd/8QUPV>

MAIL houmonjimkyoku@houmon-no-ie.or.jp



申込
フォーム

お申込締め切り **2024年9月30日(月)**【合理的配慮を必要とする方はお早めにご連絡ください】

主催 10.6. 横浜重心フォーラム実行委員会

呼びかけ人: 尾上浩二 (DPI日本会議)、清水明彦 (西宮市社会福祉協議会)

名里晴美 (社会福祉法人訪問の家)、山下幸子 (淑徳大学)

後援 社会福祉法人訪問の家



フォーラム



重い障害のある人が 自分らしく生きるために

「重症心身障害」と言われる人々の暮らしを考える



私たちは、私たちらしく、
暮らしていきたい...!

10月6日、一緒に考えましょう。

【フォーラムの内容(予定)】

- ◆尾上浩二さん(DPI日本会議)トーク
- ◆重症心身障害者福祉についての行政説明
- ◆重症心身障害と呼ばれる人々の多様な暮らし
発表者:小坂知彦さん(社会福祉法人訪問の家・PAC)
内田貴也さん
(社会福祉法人十愛療育会横浜医療福祉センター港南)
- コメンテーター:児玉和夫さん
(堺市立重症心身障害者(児)支援センター ベルデさかい)
名里晴美さん(社会福祉法人訪問の家)
- ◆山下幸子さん(淑徳大学)トーク
- ◆清水明彦さん(西宮市社会福祉協議会)、
尾上浩二さん、名里晴美さん等による
ディスカッション



申込
フォーム

お申込締め切り 2024年9月30日(月)【合理的配慮を必要とする方はお早めにご連絡ください】